

令和6年度

さやか学級

学級要覧



【1】 学級の概要

- 1 学校名 日野市立日野第五小学校
日野市多摩平6-21-1 (電話042-581-0407)
- 2 学級名 病弱児学級「さやか学級」
日野市多摩平4-3-1 日野市立病院内 (電話042-586-9600)
- 3 開 設 昭和50(1975)年4月1日
- 4 開設の経過

「入院中の子どもたちが勉強をできないものか・・・」と、小児科の医師と看護師の要望を市・都が受け、昭和50年4月に東京で3番目の病院内学級ができました。本学級は、日野市立病院に入院中の学童（小学生中心）の学習支援、及び生活面での相談対応を行っています。従前は、学籍を移した長期入院児（1か月以上）を対象にした学習支援でした。保護者の要望に応えるよう、短期相談入級を始めています。
- 5 沿 革

昭50. 4. 1 日野市立総合病院内に日野市立日野第五小学校の訪問学級として
1学級開設。

昭50. 4. 28 日野市立総合病院内にて開級式を行う。

昭52. 4. 20 病院裏にプレハブ校舎完成。

昭53. 1. 8 「さやか学級」と名付ける。

昭55. 9. 8 病院改築のため、仮教室へ移る。

昭56. 4. 1 訪問学級より、心障学級（病弱児学級）となる。

昭56. 9 新教室に移る。

平1. 新教室建築工事着工

平2. 4 新教室完成

平5. 4 文部省院内学級調査研究協力校となる。

平6. 11 文部省院内学級調査協力校発表。

平14. 6 新病院完成に伴い新教室へ移る。

平18. 4 4階仮教室から3階会議室を仮使用。担当1名に。

平20. 4 3階会議室から、さやか職員室が教室兼職員室に統合。

平27. 4 地下2階に教室兼職員室を移動。
- 6 職員構成 校長 石川 誠 主任教諭 藤井 朋香

【2】教育計画

1 教育目標

本校の教育目標と病弱学級としての特殊性を踏まえ、次の児童像を掲げ、その育成に努める。

- ・しっかり学ぶ子（すすんで考え、自ら学ぼうとする子ども）
- ・心やさしい子（互いに認め合い、思いやりのある子ども）
- ・たくましい子（心身ともに健康で、粘り強く行動できる子ども）

2 基本方針

- 児童一人一人に身体の状態を気付かせ、すすんで健康の回復、改善を図ろうとする態度を育てる。
- 医療機関、保護者と連携を取りながら、児童が心身の健康回復に努められるよう指導する。
- 児童の個別指導計画を作成し、児童の状態に応じて、指導形態を工夫する。
- 入院生活で不安な児童には、医療スタッフと連携し心のケアも行う。
- 児童の状況と指導について共通理解を図るため、教師、主治医、看護師が定期的に打ち合わせを行う。
- 在籍校、前籍校と連携を図り、児童が退院後、円滑に学校生活が送れるよう支援計画を作成する。

【3】入級の形態

- ・入級対象児 小学校に在籍し、日野市立病院に外来・入院加療中で、入級を希望し、担当医師の許可のある児童

○学籍異動入級

- ・退院までの期間が中・長期（3週間以上）にわたる見込みの児童が対象。
- ・入院中は、日野第五小学校に転籍する。
- ・児童の発達段階や病状に合わせて、計画的に学習をする。
- ・学習内容は、保護者や前籍校の学級担任と連絡を取り計画する。

○教育相談入級

- ・退院までの期間が、短期間（3週間未満）の見込みの児童が対象。
- ・学習内容は、保護者や在籍校の学級担任と連絡を取り計画する。
- ・出席の扱いについては、在籍校の校長の判断に委ねる。

【4】指導開始までの流れ

- (1) 学籍異動入級 (①→②→③→④→⑤)
- (2) 教育相談入級 (①→②→⑤)

- ①保護者が、病院に利用希望の申請をする。
- ②病院が、さやか学級担任に報告する。
- ③保護者が、市教委及び学校（在籍校・第五小）と転出・転入の手続きをする。
- ④さやか学級担任が、市教委（学校課・発達教育支援課）に関係書類を提出する。
- ⑤さやか学級担任が、指導計画に基づき指導を開始する。

【5】指導計画

(1) 時程（例）

朝の会	9：20～ 9：25
1	9：25～10：10
2	10：20～11：05
3	11：10～11：55
昼休み	12：00～13：30
4	13：30～14：15
5	14：20～15：05
帰りの会	15：05～15：15



(2) 指導内容

- ①各教科、外国語活動、総合的な学習の時間、特別活動、自立活動

※病気やけがの治療が第一であるので、指導の時間、各教科、外国語活動、総合的な学習の時間、特別活動、自立活動の範囲等については、常時、医師や看護師と密接な連絡を取り、個人の状況に応じて配慮する。

- ②教育相談

【6】担当より

さやか学級は、入院している子供たちの学習を保障するだけでなく、入院している子供たちの不安や寂しさを和らげ、学習できる楽しさ、分かる楽しさ、認められる喜びを味わうことができるような指導をしています。子供たちが、さやか学級で学べてよかったですと思えるような学級を目指します。

令和6年度 担当　日野市立日野第五小学校　主任教諭　藤井朋香